

# 一般国道29号 津ノ井バイパス(広岡～西大路)における計画段階評価

## 1. 当該地域の課題

### ①地域産業における物流の円滑性

○津ノ井バイパス周辺は沿線の開発が進み、店舗や工場等が進出。また、新津ノ井工業団地、若葉台南工業団地、若葉台北工業団地等の複数の工業団地が立地している。

(図1)

○対象区間では、主要渋滞箇所が2箇所(南栄町交差点、西大路交差点)存在しており、旅行速度の低下による物流の速達性・定時性の低下が生じている。

(図1、写真1、2)

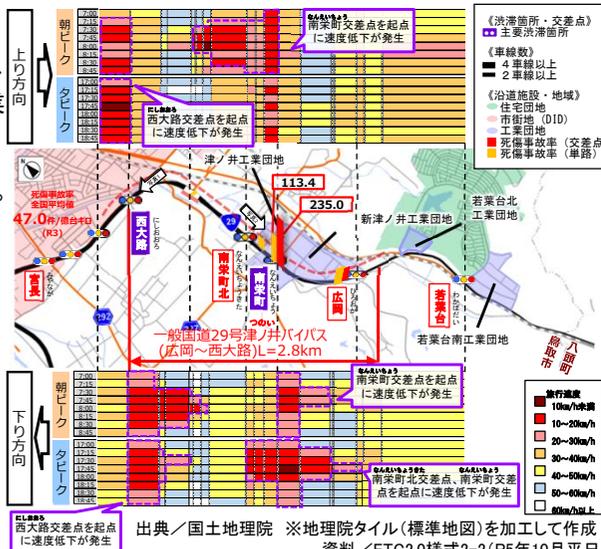


図1 津ノ井バイパスの旅行速度・死傷事故状況



写真1 西大路交差点の混雑状況 写真2 南栄町交差点の混雑状況

### ②幹線道路の安全性

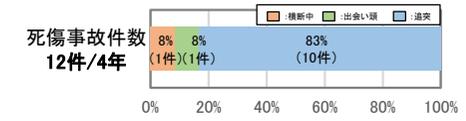
○対象区間では死傷事故が12件(H30~R3)発生しており、渋滞に起因する追突事故をはじめ、歩行者横断中、出会い頭による事故が発生。

(図2、写真3)

○南栄町交差点においては、死傷事故率が235件/億台キロと高く、安全性に課題。(図1)



写真3 南栄町交差点での追突事故状況



資料/死傷事故率・交通事故・道路統合データベース(H30~R3)

図2 事故類型内訳

### ③三次救急医療施設への救急搬送の速達性

○鳥取県東部では、第三次救急医療施設は鳥取県立中央病院のみ。(図3)

○八頭町、若桜町方面から、鳥取県立中央病院へは、国道29号が唯一の幹線道路であるが、朝夕ピーク時の交通混雑により、地域医療施設への速達性を阻害。



図3 鳥取県東部の第二次・三次救急医療施設

## 2. 原因分析

### ①幹線道路への交通集中による渋滞

○津ノ井バイパス周辺は沿線の開発が進み複数の工業団地が立地しており、交通が集中することにより交通容量を超過し渋滞が発生。(図4)

○特に朝夕の通勤時間帯は、通勤車両の集中により渋滞が顕著。(写真4)



写真4 渋滞状況(南栄町交差点)

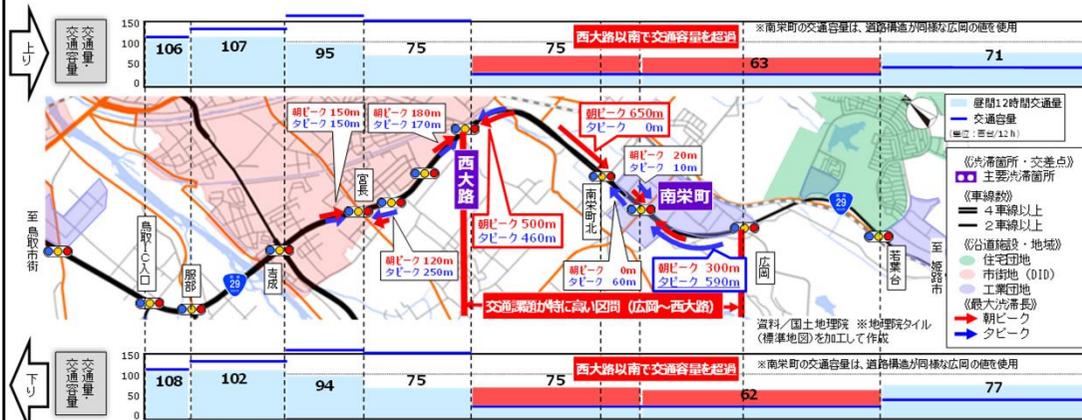


図4 津ノ井バイパスの渋滞状況

### ②幹線道路の速度低下による追突事故の発生

○事故類型では、追突事故の割合が約8割を占めている。事故の要因は、速度低下から引き起こされるもののほか、信号機の無い交差道路や、出入り口等からの侵入車両に対して、主道路の車両が急減速することが原因で引き起こされていると想定され、安全性に課題。(図2)

### ③渋滞による救急車両の円滑な通行の阻害

○片側1車線のため、一般車は救急車の回避は難しく、また救急車が追いつき際も徐行しながら走行する必要があり円滑な通行が阻害。(写真5)



写真5 救急車の通行阻害状況(南栄町北交差点付近)

## 3. 政策目標

- ①混雑緩和による円滑な物流の確保
- ②幹線道路の安全性の向上
- ③救急医療活動の支援

# 一般国道29号 津ノ井バイパス(広岡～西大路)における計画段階評価

## 4. 対策案の検討

評価項目		【案1】本線立体整備案(2車線)		【案2】本線平面整備案(4車線)	
		・交通課題が特に高い区間について本線立体2車線整備する案		・交通課題が特に高い区間について本線平面4車線整備する案	
改善点 道路整備による効果	混雑緩和による円滑な物流の確保	○	・速達性は案2より <b>向上</b> (現況に比べて <b>4分短縮</b> )	△	・速達性は案1に <b>劣る</b> (現況に比べて2分短縮)
	交通安全の確保	○	・交通点部の混雑が緩和	△	・単路部における交通容量は解消するが、 <b>連続する交差点での信号待ちが残存</b>
	円滑な救急医療活動の確保	○	・立体整備により、 <b>死傷事故率が全国平均を上回る箇所を回避</b>	△	・平面整備のため、 <b>死傷事故率が全国平均を上回る箇所が残存</b>
	沿道からの利用	○	・立体区間の <b>速達性の向上</b> が見込まれる (現況に比べて <b>4分短縮</b> )	△	速達性の向上は見込まれるが、 <b>平面交差点を通過するため、所要時間の短縮は限定的</b> (現況に比べ <b>2分短縮</b> )
影響 道路整備の影響	工事の影響	△	・ <b>現道を通行させながらの施工が可能</b> である ・ <b>施工期間が案2より長い</b>	○	・ <b>現道を通行させながらの施工が可能</b> である ・ <b>施工期間が案1より短い</b>
	既存都市計画との整合	○	・ <b>既存都市計画に対応した整備</b> である	△	・既存都市計画に対応しない整備のため <b>都市計画変更が必要</b>
	建設費	△	・ <b>約90億円</b>	○	・ <b>約20億円</b>
総合評価		○		△	



対応方針(案) : 案①による対策が妥当

### 【計画概要】

- ・路線名 : 一般国道29号
- ・区間 : 鳥取県鳥取市広岡 ~ 鳥取県鳥取市西大路
- ・概略延長 : 約2.8km
- ・車線数 : 立体2車線
- ・設計速度 : 80km/h

### (参考) 当該事業の経緯等

- 概略ルート構造の検討、都市計画手続きの状況
  - ・S60年 1月 : 都市計画決定・事業着手 (L=7.5km)
  - ・H 6年 7月 : 都市計画変更
  - ・H 8月12月 : 2車線 開通 (若葉台～南栄町)
  - ・H12月 4月 : 2車線 開通 (県道卯垣正蓮寺線～西大路)
  - ・H13月 3月 : 2車線 開通 (南栄町～県道卯垣正蓮寺線)
  - ・H21年 3月 : 4車線 開通 (西大路～宮長)

### ■地域の要望等

- ・R5. 11月 : 鳥取県知事、鳥取市長、八頭町長、若桜町長が国土交通省に新規事業化を要望
- ・R6. 2月 : 鳥取県知事が国土交通省に新規事業化を要望

